2026 年 9 月 16 日

各　位

SBI ホールディングス株式会社

戦略的出資先 Fasset 社が
UAE ディルハム連動型ステーブルコイン「DDSC」
取り扱いパートナー承認を取得したことに関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「当社」）は、当社の戦略的出資先であるFasset社（本社：UAE、代表者：CEO and Co-Founder Mohammad Raafi Hossain、以下「Fasset」）が、アラブ首長国連邦（UAE）中央銀行より、ディルハム連動型ステーブルコイン「DDSC」を取り扱うための承認を取得いたしましたので、お知らせいたします。

今回の承認は、FassetをDDSCの承認済み取り扱いパートナーとして正式に位置づけるものです。これは、Fassetが規制上の要件を満たし、法令順守の体制を備え、UAEのデジタル金融分野で果たす役割を着実に広げていることを示す、重要な裏付けとなります。これを受けてFassetは、DDSCを取り扱う世界でも最初期のサービスの一つとなり、同社によれば125の国と地域で300万を超える利用者口座を持つ金融サービスを通じて、DDSCを提供します。

DDSCは、UAEの法定通貨であるディルハムを裏付けとし、UAE中央銀行の承認を受けたステーブルコインです。International Holding Company（以下「IHC」）、First Abu Dhabi Bank（ファースト・アブダビ銀行）、Sirius International Holdingの3社が共同で開発し、AEDC Stablecoin Network & Distribution LLCが発行します。デジタル決済や資金の送金・決済に利用でき、規制されたディルハム建ての基盤を提供します。米ドル以外の通貨に連動し、中央銀行の承認を受けた世界でも数少ないステーブルコインの一つであり、これまで米ドル建てが中心だった世界のステーブルコイン市場を、より多様で信頼性の高いものへと発展させる一歩となります。Fassetを通じて取り扱われることで、対象となる利用者は、法令順守を徹底したFassetの金融サービス上で、ディルハム建てのデジタル通貨を保有・送金・両替できるようになります。

FassetとDDSCとの関係は、FassetがADI Foundationとすでに結んでいる提携に基づいています。ADI Foundationは、IHCのデジタル部門であるSirius International Holdingが設立した、アブダビを拠点とする非営利財団で、DDSCが発行・流通する機関投資家向けブロックチェーン「ADI Chain」を開発しました。今後、両社はDDSCのユースケース創出をさらに進めるため、決済用カードの発行、加盟店での支払いへの対応、法定通貨とデジタル通貨を相互に交換する機能、そして、DDSCと、米ドルに連動する代表的なステーブルコインであるUSDCやUSDTとを交換する機能など、必要な基盤の整備を検討していきます。

当社グループにとって本件は、Fassetとの提携をさらに強化するものです。当社グループは、2026年5月のFassetへの戦略的出資に続き、2026年6月にはSBIレミット株式会社がFassetと国際送金分野で提携するなど、多面的に連携を進めてまいりました。こうした強固なパートナーシップを背景に、2026年8月には同社への追加出資を決定しております。当社グループは今後もFassetと協力し、関係する法令や規制上の要件を前提としながら、日本、UAE、そしてその他の海外市場をより緊密に結ぶ金融サービスの実現に取り組んでまいります。

【SBIホールディングス株式会社 代表取締役会長兼社長 北尾 吉孝】
「Fassetがこの重要な規制上のマイルストーンを達成したことを嬉しく思います。当社グループはこれまで、Ripple社やCircle社との連携を通じて米ドル建てステーブルコインの領域で取り組みを重ね、また日本初の信託型円建てステーブルコイン『JPYSC』を発行しました。ディルハム建てのDDSCが加わることは、各国通貨に裏付けられたステーブルコインが規制の枠組みのもとで相互に接続される金融基盤の実現に向けた、重要な一歩であると捉えています。当社が掲げる『SBI APACデジタル経済圏』構想においても、ステーブルコインは重要な構成要素であり、Fassetとともに次世代のオンチェーン金融システムの構築を進めてまいります。」

【AEDC Stablecoin Network & Distribution LLC CEO：Mohammed Ahmed氏】
「Fassetが取り扱いパートナーとして承認されたことは、DDSCの実用化を拡大する上で重要な一歩となります。Fassetは、強力な規制上のプレゼンス、国際的なリーチ、そして主要な新興市場全体でのデジタル資産配信における確かな実績をもたらします。規制されたディルハム建ての決済と資金精算を、世界中の消費者、企業、機関にとってより利用しやすいものにするために、共に協力していくことを楽しみにしています。」

【Fasset CEO：Mohammad Raafi Hossain氏】
「今回のマイルストーンは、規制当局や主要金融機関がFassetに寄せる信頼を反映するものです。次世代の金融インフラは規制の枠組みのもとにあり、グローバルに接続され、現実世界での使用のために構築されなければならないという信念を共有しており、SBIグループは私たちの道のりにおいて重要な戦略的パートナーです。この承認により、DDSCをより広範な市場に提供することが可能になり、UAE、日本、そして私たちが共同でサービスを提供する市場間の将来的な金融接続に向けた強力な基盤が構築されます。」

以上

＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI ホールディングス株式会社　コーポレート・コミュニケーション部　03-6229-0126